

がん治療と仕事の両立を目指して



体験型がん教育 社内セミナーのご提案

株式会社PEER
静岡県浜松市浜名区染地台1-43-41
msato@team-peer.com
<https://team-peer.com>

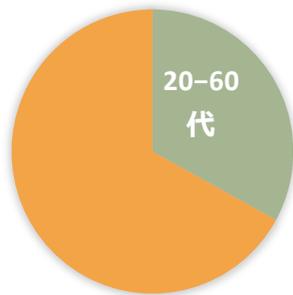
「がん」に正しく向き合うために



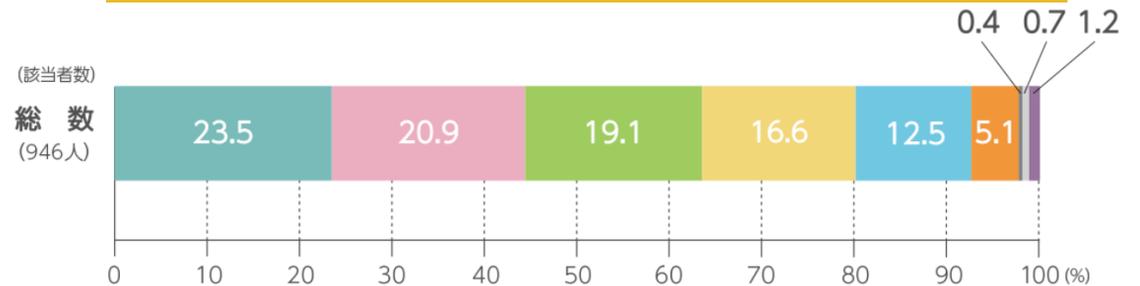
離職を防ぐために、リアルながん患者さんの暮らしの様子と、正しい情報源を知ることが必要です。

働くがん患者さんの約半数が、仕事を辞めることを検討し、実際に半数近くの方が治療中に離職しています。がんの離職の特徴は、実際に治療が始まる前の不安な時期にもう無理だと考えて辞めてしまうことです。

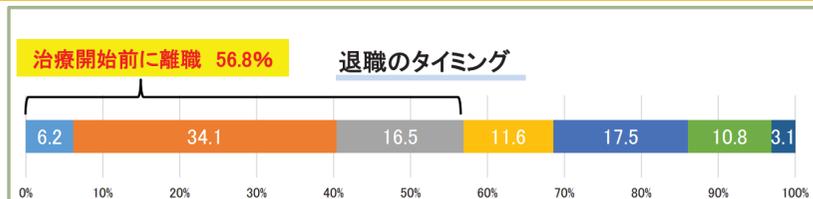
がん患者の1/3は20-60代



離職を考える理由67%は職場の環境と理解不足



半数が治療開始前にパニック離職をしている



- がんの治療・検査と仕事の両立が体力的に困難だから
- 代わりに仕事をする人がいない, またはいても頼みにくいから
- 職場が休むことを許してくれるかどうかわからないから
- 休むと収入が減ってしまうから
- がんの治療・検査と仕事の両立が精神的に困難だから
- 休むと職場での評価が下がるから
- その他
- 特にない
- わからない

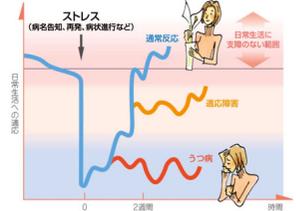
がん患者さんの体験と解決方法の全体像を掴むことができます

社内制度に沿って進めよう。

でも、本人は**何が不安**なんだろう。
今できることは、なんだろう。
配慮って、どうしたらいいんだろう？



がんの治療と生活は人によって異なりますが
治療と仕事の両立で困ることは明確になっています。



がん患者さんの不安と知りたいこと

心理的变化



地域窓口



eJIM

公式情報



地域情報



コミュニティ

がん患者だけの
無料＆匿名コミュニティ
 スピーク SNS
[https:// Speak-SNS.net](https://Speak-SNS.net)



全体像を学んで
 患者さんを支える仕組み
 を実際に使ってみよう！

セミナーの内容

ゴール：がんと患者の体験することを知り、がんと就労を支える仕組みの全体像を理解する。

はじめに	<ul style="list-style-type: none"> がんとは何か主な原因 治療 がんと他の病気との違い がん対策の変遷 がん患者の就労について実際の課題
当事者理解	<ul style="list-style-type: none"> がん患者が体験する心理・身体・社会的な変化
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> がんに関する情報の集め方 がん情報サービス eJIM がん相談支援センター
がんと就労	<p><u>本人が体験するがん治療と仕事の両立の難しさ</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 経済的な困難 病気関連の情報管理 健康管理上の配慮不足・配置転換や退職勧告を受ける 規労働場面での困難・情報共有がされず、職場での関係が悪化 <p><u>職場側が直面すること</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 病名や病状に関する本人とのコミュニケーション 本人の業務能力低下への対応、仕事をカバーする周囲の社員への対応
グループワーク	もしがんになったら、心配なことは何か 働く仲間ががんになったら、自分は何ができるだろうか
終わりに	個人で使えるがん患者向けの支援窓口と支援

開催時間：3時間程度

実際のスケジュール

打ち合わせ

担当者様との打ち合わせ

開催1ヶ月前までに打ち合わせをお願いします。

事前確認事項

- ・開催日程、方法、人数、会場
- ・配慮が必要な人の有無



私たちはがん患者のためのメディアSpeakを運営しています。

セミナー当日

セミナーの実施

終了後に無記名アンケートを実施

終了後

報告書を送信

オンラインアンケートの結果
事後質問への回答

価格 : ~20名まで 10万円 (税別)
内容 : セミナーの開催、資料の提供、
事前打ち合わせ、報告書作成
時間 : 3時間 (休憩を含む)
開催方法 : オンライン・オフライン
その他、ご希望に合わせたご提案をいたします。

お問合せ先

株式会社PEER 静岡県浜松市浜名区染地台1-43-41
TEL & FAX 053-585-0054 talk@team-peer.com